



公益社団法人福岡県介護福祉士会(発行元)
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-1-16-2F
 TEL: 092-474-7015 FAX: 092-436-5234
 ホームページ: <http://www.f-kaigo.jp>
 Eメール: info@f-kaigo.jp

令和6年2月25日発行

No.181

定時社員総会のお知らせ

日程: 令和6年6月23日(日)
 時間未定(午後より)
 会場: 福岡市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)
 (福岡市中央区荒戸3丁目3-39)
 開催要綱は4月広報へ同封し、出欠届・委任状は別送予定
 です。出欠届・委任状のご提出をお忘れなくお願いいたしま
 す。出欠届提出の際、個人情報保護シールを希望される方
 は、令和6年4月10日までに事務局にご連絡ください。4
 月広報に同封させていただきます。周りの会員さんと声を
 掛け合って、皆さんで参加をよろしくお願いたします。

福岡県介護学会のお知らせ

(再掲載)
 福岡県介護学会を以下のように開催いたし
 ます。
 開催日時: 令和6年3月9日(土)
 13:00~16:45(受付12:30~)
 会場: ふくふくプラザ502研修室
 題名: 「介護福祉士に期待される役割」
 基調講演の講師: 厚生労働省福祉基盤課
 福祉人材確保対策室
 介護人材定着促進専門官 藤野 裕子氏

正副会長職務執行状況

開催日	件名	開催日	件名
R5.12.1	日本介護福祉士会会長会	R5.12.28	仕事納め式
R5.12.4	広域連合 介護保険事業計画策定委員	R6.1.4	仕事始め式
R5.12.9	聖マリア70周年記念式典出席	R6.1.10	「介護の仕事」理解促進事業事前打ち合わせ
R5.12.11	福岡県介護支援専門員協会理事会	R6.1.15	「介護の仕事」理解促進事業事前打ち合わせ
R5.12.12	養成校意見交換会	R6.1.23	運営適正化委員会苦情解決小委員会
R5.12.14	正副支部長会議	R6.1.25	太宰府市介護保険運営協議会
R5.12.15	福岡市内介護実習普及センター運営委員会	R6.1.26	北九州市「魅力ある介護の職場づくり」表彰
R6.12.18	広域連合 介護保険事業計画策定委員	R6.1.30	第三者評価更新時研修
R5.12.19	教育課程編成委員会	R6.1.31	第三者評価更新時研修
	運営適正化委員会苦情解決小委員会		正副会長会
R5.12.21	決算予測打合せ		
	正副会長会		

事務局からのお知らせ

- <継続・会費納入について>
- 令和6年度年会費の引落日は令和6(2024)年5月27日です。会員資格は原則として自動継続となります。また令和6年度年会費は8,500円です。
- 継続会費の納入がまだお済みでない方は早急にお手続きをお願いいたします。ご自身の納入状況や手続きに関してご不明な点は事務局までお問合せください。払込用紙をお持ちでない場合は下記口座へお振込みください。
- 【振込先】ゆうちょ銀行口座 【口座番号】(記号)17400 (番号)33412801
 ※他行からの振込の場合・・・(店番)748(店名)七四八(口座番号)3341280
- 【名義】公益社団法人 福岡県介護福祉士会
- 【R5年会費】8,500円 ※ご本人様以外の名義でお振込みの場合は事前にご連絡ください。
- <会員登録変更・退会について>
- 転居先不明で戻ってくる広報が増えていきます。転居や結婚等で「姓」「住所」「電話番号」に変更がある方は、広報等のお届けができなくなりますので、必ず事務局までご連絡ください。日本介護福祉士会ホームページからも手続きができ、自宅以外の勤務先等への送付先変更もできます。住所の変更がなくても奇数月の5日頃になっても届かない場合は事務局へお問合せください。
- 退会される場合には、年度末(令和6年3月31日)までに所定の様式での退会手続きが必要となりますので、事務局までお問合せください。お電話やメールのご連絡のみでは受付できません。なお、退会される場合でも令和5年度までの会費の納入が必要です。
- 事務局へのお問合せの際は、お名前と会員番号をお伝えください。会員番号は会員証の他、広報誌の宛名シールに表示しています(40から始まる7桁数)。

令和6年度介護報酬改定

厚生労働省は、令和6年1月22日に、令和6年度の報酬改定に向けた社会保障審議会・介護給付費分科会を行い新しい基本報酬を発表した。

厚生労働省が、発表した基本報酬の見直しの概要は下記のとおりである。

概要

- 改定率については、介護現場で働く方々の処遇改善を着実に進めつつ、サービス毎の経営状況の違いも踏まえたメリハリのある対応を行うことで、全体で+1.59%を確保。そのうち、介護職員の処遇改善分+0.98%、その他の改定率として、賃上げ税制を活用しつつ、介護職員以外の処遇改善を実現できる水準として+0.61%。
- これを踏まえて、介護職員以外の賃上げが可能となるよう、各サービスの経営状況にも配慮しつつ+0.61%の改定財源について、基本報酬に配分する。

【社会保障審議会 介護給付費分科会(第239回)資料より抜粋】

その中で、審議会では、訪問介護の基本報酬を引き下げることについては、日本介護福祉士の及川会長も、全体的に各サービスの基本報酬が引き上げられる中、訪問介護系の基本報酬のみが下がることについて極めて遺憾である旨を発言した。

本件については、ほかにも複数の意見が出されたものの、内容が覆えることなく、分科会として、諮問のとおり改正することを了承すると結論に至った。

厚生労働省によると、訪問介護については、処遇改善加算について、今回の改定で高い加算率を設定しているのを併せて評価してほしいとのことである。

障害福祉サービス報酬改定

厚生労働省は2月6日、来年度の障害福祉サービス報酬改定の全容を示した。改定の基本的な考え方は下記のとおりである。

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の基本的な考え方

- 昨年末の令和6年度予算の編成過程において、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の改定率は全体で+1.12%(改定率の外枠で処遇改善加算の一本化の効果等があり、それを合わせれば改定率+1.5%を上回る水準)とし、障害福祉分野の人材確保のため、介護並びの処遇改善を行うとともに、障害者が希望する地域生活の実現に向けて、介護との収支差率の違いも勘案しつつ、新規参入が増加する中でサービスの質の確保・向上を図る観点から、経営実態を踏まえたサービスの質等に応じたメリハリのある報酬設定を行うこととされた。
- また、既存の加算の一本化による新たな処遇改善加算の創設に当たっては、今般新たに追加措置する処遇改善分を活用し、障害福祉の現場で働く方々にとって、令和6年度に2.5%、令和7年度に2.0%のベースアップへと確実につながるよう、配分方法の工夫を行うこととし、今回の改定が、福祉・介護職員の処遇改善に与える効果について、実態を把握することとされた。今回の報酬改定では、処遇改善分について2年分を措置し、3年目の対応については、上記の実態把握を通じた処遇改善の実施状況等や財源とあわせて令和8年度予算編成過程で検討することとされた。

【令和6年2月6日 障害福祉サービス等 報酬改定検討チーム 資料より一部抜粋】

各報酬改定の詳しい内容については、厚生労働省のホームページで確認していただきたい。

★令和5年度 地域包括ケア理解促進講座 オンライン講座（動画配信）について★

＜講座の概要＞

・地域包括ケアシステムの理念や専門職の役割、地域との関わり、働きかけについて事例を交え学ぶ事ができる講座です。動画配信による講座のため、好きな時に受講する事ができます。

研修や新人研修としてもご活用下さい。

★主催：福岡市（福祉局高齢社会部地域包括ケア推進課）

★対象：福岡市内にお勤めの方、福岡市内にお住いの、介護・医療・福祉の専門職・関係者の方限定の受講になります。

★受講料：無料

★申込期間：令和5年8月28日（月）～令和6年3月22日（金）

★申込方法：福岡市ホームページからの申し込み「地域包括ケア理解促進講座」で検索して、申し込みをお願い致します。

★講師：社会福祉法人 敬愛園 福岡介護福祉専門学校
校長 小笠原 靖治氏

★取り組み紹介：さわら南よかここネット 代表 林 隆一氏

★問い合わせ先

社会福祉法人 ふくおか福祉サービス協会（受託事務所）
介護支援課 担当：田中様・長谷川様・岩本様
電話：092-731-0071 FAX：092-731-5361

※右記QRコードを読み取るとチラシがダウンロードできます。

また、下記URLにて詳しい内容をご確認頂けます。

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/fukushi/chiikihoken/health/00/06/rikaisokusin.html>



★介護百人一首について★

この度、会員の松本千英氏が介護百人一首において入選されました。誠にありがとうございます。

下記URLまたはインターネットで「介護百人一首」で検索すると介護百人一首の内容及び入選作品をご確認頂けます。

皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

※新・介護百人一首2023 <https://www.nhk-fdn.or.jp/kaigo/>

※松本千英氏の句は右記URLから、御覧頂けます。 <https://www.nhk-fdn.or.jp/kaigo/work2023/085/>

★4月以降の広報ニュースは紙媒体で発行します。★

2月の広報ニュースは、web広報に慣れてもらうため、試験的にホームページ上での発行で対応しましたが、4月以降は従来通り紙媒体での発行になります。また、webで発行する際は、広報ニュース等で事前にお知らせ致しますので、皆様のご理解・ご協力を承りますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

★広報等の発送業者の変更についてのお知らせ★

広報等の発送にはメール便を利用していますが、発送業者が変更となりました。

今まで利用していたヤマト運輸のクロネコDM便のサービス終了に伴い、2月以降の発送は佐川急便の「佐川ゆうメール」に変更になります。

配達には郵便局から平日に行われます。また、お届けが今までより一週間程度遅くなる場合があります。何卒ご理解、ご容赦くださいますようお願い致します。

★石川県能登半島地震における福岡県介護福祉士会の介護福祉士としての役割について★

震災に遭われ、亡くなられた方達へのご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方達へお見舞いを申し上げます。令和6年1月1日（月）16時10分頃、石川県能登半島地震が発生しました。

災害派遣の実績のある福岡県介護福祉士会に対し、日本介護福祉士会から石川県への派遣依頼があり、当会理事に金沢市の1.5次避難所での日勤・夜勤に対応できる方の要請、同時に会から推薦できる会員への打診をおこないました。

先陣として前災害対策委員長 中野桂子氏と災害対策委員 織間修理事が派遣され、以下実際に1月15日（月）から災害派遣に入られた中野桂子氏の活動報告です。

石川総合スポーツセンター1.5次避難所（介護待機ステーション）における災害派遣の活動を報告致します。1/8石川県より日本介護福祉士会が正式に支援要請を受託し、1/11より石川県介護福祉士会会員が支援開始。1.5次避難所は、要介護者（要介護3～要介護5）や障害者の橋渡しをするための40床ショートステイ。15日からの夜勤が足りない。との連絡を受け急遽支援に入りました。私は2回ともマルチアリーナを担当しました。日勤リーダーの松ヶ平氏より「開所時は9名だったが、15日現在マルチアリーナ満床で、隣のサブアリーナに追加で50床の避難所開所が決定し今から準備に入ります」と、あわただしく引き継ぎを受けました。各ブースの入り口に利用者情報・食事・排泄情報の記録用紙が養生テープで張り付けてありました。介護を行った後、心身の観察内容やBPSDへの対応方法など追記し、その記録用紙を頼りに次の人が介護を行う。情報収集と並行支援です。おむつ交換やトイレ介助、食事介助、水分補給、服薬支援、褥瘡のある利用者の体位交換を行います。

施設や病院が決まれば退去し、毎日約15人位が入れ替わる避難所での介護でした。1/15（月）時点で、被災地域の施設入所者を安全な金沢に運ぶ術がなく、停電や断水の中で、自らも被災しながら利用者の命をつないでいる職員がいる事、入居した際、何枚も重ね着し、声掛けに涙する様子は、被災地の過酷さを伺い知ることが出来ました。

雪がない日にヘリで移送された利用者を夜中満床になるまで入れた日もありました。

私は1/15～1/20と2/1～2/7までの2度災害支援を行いました。刻一刻と避難所の様子や対応は変化します。

1.5次避難所の要介護者等の弱者に対し、次の施設への待機場所であっても尊厳ある介護、尊厳ある災害支援を行うことには変わりはありません。

最後に、感染リスクの高い避難所において、志を持って支援をすることは何一つ簡単ではありません。送り出す職場や利用者、家族の支えと理解がなければ到底実現できません。職能団体として災害支援の在り方を、更に研鑽する必要があると考えます。

福岡県介護福祉士会として、福岡発災時の対応、1.5次避難所が開所した場合の対策や現場でBCP作成や見直しを担っている会員の助けになる活動、要介護者の待機ステーションでの介護職の支援の在り方や視点、連携について、活動内容を共有していきたいと考えています。

中野 桂子

※3月以降も福岡DWAT（災害派遣福祉チーム）・厚生労働省等からの派遣要請が行われる予定です。DWATの登録を希望される方は、当会ホームページの福岡県災害派遣福祉チーム員募集をご確認ください。

★第36回介護福祉士国家試験の開催・概要報告について★

令和6年1月28日（日）に第36回介護福祉士国家試験が開催されました。公益財団法人「社会福祉振興・試験センター」の発表によると、今年度の受験者数は、74,595人で前年に比べ5,156人減少しました。介護現場で中核を担う介護福祉士の数が減少する事により、さらに人材不足が懸念されます。

なお、今年度の合格者の発表は、令和6年3月25日（月）です。

（ここ5年間の受験者数および合格者の推移）

	第32回	第33回	第34回	第35回	第36回
受験者数(人)	84,032	84,483	83,082	79,151	74,595
合格者数(人)	58,745	59,975	60,099	66,711	3月25日発表
合格率(%)	69.9	71.0	72.3	84.3	—